

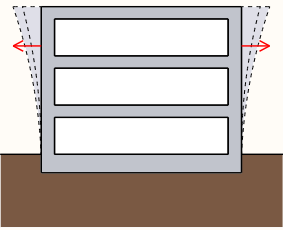
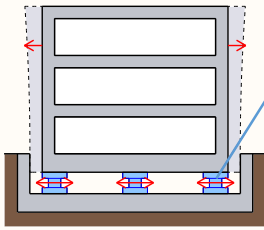
新庁舎建設だより

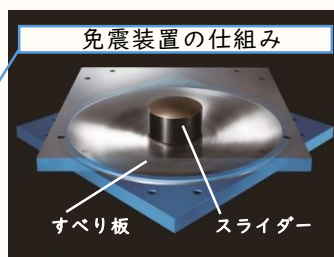


■地下1階の柱に免震装置を設置しました！

現場では地下に整備する54本の柱すべてに「免震装置」を設置しました。
新庁舎はこの免震装置を活用した免震構造を採用することで、地震の揺れを免震装置が吸収し、建物に伝わる揺れを最小限に抑えることが可能となります。
これにより、万一大地震が起きた際も、建物内部の被害を最小限に抑えることで、すぐに被災者支援等の災害対応に移行することが出来る、災害対応拠点となる庁舎を目指します！

<耐震構造と免震構造の比較>

構造の種類	耐震構造	免震構造(今回採用)
参考図		
考え方	地震の揺れを“耐える”	地震の揺れを“伝えない”
建物の揺れ	大きい	小さい
災害対応への影響	建物内部の被害で、被災者支援に時間がかかる場合がある	建物内部の被害を最小限に抑え、すぐに被災者支援が可能



地面と建物の間に免震装置を設置することで、地震の際はスライダがすべり板の間で振り子のように動き、地面が揺れても、建物へ伝わる揺れを抑えることが出来るという仕組みです。
(画像：日鉄エンジニアリング NS-SSB)

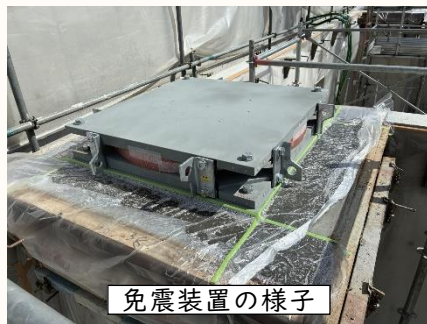
■工事ギャラリー



工事現場全体の状況



地下躯体工事の施工状況



免震装置の様子

■工事予定表（今後3ヵ月間の工事の予定をお知らせします）

令和8年		1月				2月				3月			
		1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週
新庁舎建設 工事	地下1階躯体												
	地上鉄骨工事												

■お問合せ先 工事現場事務所：090-9836-8878（施工者：村本建設株式会社 金地）

